



▲小学5・6年生との記念撮影

市女性団体連絡協議会が主催する『渋川市「家族の日」大会』に出席しました。大会では、1000人を超える市内の小・中学生が書いた作文の中から、各学年の最優秀賞を受賞した9人

こんにちは!!

市長です

Vol.73

「家族の絆」

が作文を朗読しました。それぞれが、日常生活の中で感じた、きょうだいや両親、おじいちゃん・おばあちゃんのことなどについての心温まる作文でした。

最近の家族は、昔のような大人数から、「核家族」といわれる少人数が多くなっています。しかし、別の場所で暮らしていても、家族に変わりはありません。この日も、離れて暮らすおじいちゃん・おばあちゃんが来場して、孫の発表を見ました。

大会の最後に、記念撮影をしました。隣に座った小学5年生の男の子から「地区の夏祭りに来てくれてありがとう。また来年も来てください」と声を掛けられました。うれしくて、久しぶりに孫に会ったおじいちゃんになった気分でした。私は、毎年、市役所の新採用職員の辞令交付式で「全ての市民を家族だと思ってください」と話しています。7万5000人の全市民が家族と同じ絆でつながれば「共生社会のまち」が実現するのでは、と感じた一日でした。